



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年7月31日

上場会社名 リソルホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5261 URL https://www.resol.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼CEO (氏名) 平田 秀明
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 大澤 勝 TEL 03-3344-8861
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	5,070	△18.7	20	△96.9	△13	—	△130	—
2019年3月期第1四半期	6,239	26.9	682	570.0	654	876.0	330	890.2

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 △115百万円 (—%) 2019年3月期第1四半期 370百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	△23.42	—
2019年3月期第1四半期	59.57	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	34,538	14,589	37.7	2,341.76
2019年3月期	35,236	15,093	38.4	2,435.08

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 13,007百万円 2019年3月期 13,525百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	70.00	70.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	0.00	—	70.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,500	2.6	1,000	30.3	1,900	22.3	1,450	1.8	261.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

2020年3月期につきましては年次での業績管理を行っておりますので、第2四半期（累計）の業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	5,564,200株	2019年3月期	5,564,200株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	9,816株	2019年3月期	9,806株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	5,554,387株	2019年3月期1Q	5,554,655株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来性に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出や生産の弱さが続いているものの、雇用・所得環境の改善が続き緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、通商問題の動向が世界経済に与える影響や、米中貿易摩擦の長期化が懸念されるなど海外経済の不確実性や、消費税率引き上げに対する心理的影響により、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような経営環境のもと、当社グループにおきましては、ホテルを中心とした新規施設の開業による収益基盤拡大を着実に進めながら、新たな事業への準備や新しいマーケットの開拓などに取組みました。また、グループの価値基準である「あなたのオフを、もっとスマイルに。」と長期方針である3つの「やさしい」の実践を各事業において徹底し、お客様の満足度向上を図りました。

ホテル運営事業では、本年4月に「ホテルリソル秋葉原」「ホテルリソル横浜桜木町」「ペット&スパホテル伊豆高原」の運営を開始するとともに、宿泊の多様化に対応する新しいスタイルのホテル開発を進めるなど、事業拡大を図りました。

ゴルフ運営事業では、シチュエーションに応じた4つの運営スタイル「上級」「カントリークラブ」「カジュアル」「リゾートコース」でお客様のニーズに対応するとともに、会員サービスの向上策として、グループ施設共通で使える「リソルカードG」会員の拡大と会員リピート率アップにより集客強化に努めました。

CCRC事業では、千葉大学及び長柄町と提携し「リソル生命の森」で推進する「大学連携型CCRC」構想に向けて、ウェルネスエイジクラブの運営を通し、健康長寿延伸プログラムの質・量の充実を図りました。また、更なる満足度向上と収益拡大を目指し、上級化路線に向けた施設の大規模リニューアル工事と温浴施設新設工事に着手いたしました。

福利厚生事業では、働く人々の健康と幸せづくりをサポートするため、会員ニーズに応えた人気サービスメニューとの業務提携を積極的に進め、利用者が満足する商品づくり強化による利用率向上を図りました。

再生エネルギー事業では、本年下半年の本格稼働に向けて、福島県では約37メガワットの太陽光発電事業（売電単価36円及び32円）の大型開発工事を順調に進めております。

不動産関連事業では、保養所や別荘の再生・活性化に取組み、ペット同伴ホテルなどへの再生事業を推進するとともに、投資再生事業では、本年下半年に売却を計画している投資再生ビジネスを推進いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間は、ホテル運営事業において新規施設の運営を開始するなど業容拡大を図りましたが、投資再生ビジネスの収益を下期に予定していること等により、売上高は5,070百万円（前年同四半期比18.7%減）、営業利益は20百万円（前年同四半期比96.9%減）、経常損失は13百万円（前年同四半期は経常利益654百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は130百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益330百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、34,538百万円となり、前連結会計年度末に比べて698百万円減少しております。これは主に現金及び預金の減少等によるものであります。

負債につきましては、19,948百万円となり、前連結会計年度末に比べて194百万円減少しております。これは主に預り保証金の減少等があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2019年5月13日に公表いたしました「2019年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」に記載の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,500,731	1,871,367
売掛金(純額)	1,567,942	1,355,051
商品	138,343	158,622
販売用不動産	1,416,363	1,455,682
貯蔵品	81,619	88,595
未収入金(純額)	625,087	672,053
その他(純額)	908,958	932,579
流動資産合計	7,239,047	6,533,951
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,042,651	4,032,971
土地	13,468,721	13,470,194
その他(純額)	4,797,410	4,886,272
有形固定資産合計	22,308,783	22,389,438
無形固定資産		
のれん	1,126,326	1,097,164
その他	405,180	396,594
無形固定資産合計	1,531,506	1,493,758
投資その他の資産		
投資その他の資産合計	4,157,548	4,121,241
固定資産合計	27,997,838	28,004,438
資産合計	35,236,885	34,538,389

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	337,739	435,048
短期借入金	3,000,000	2,067,000
1年内返済予定の長期借入金	1,666,320	1,653,785
未払法人税等	193,523	111,521
賞与引当金	163,226	82,561
役員賞与引当金	15,000	—
その他	2,318,380	2,763,264
流動負債合計	7,694,190	7,113,181
固定負債		
長期借入金	7,188,180	7,753,200
預り保証金	3,162,522	3,080,422
退職給付に係る負債	539,515	532,798
従業員特別補償引当金	55,850	22,850
資産除去債務	150,340	146,466
その他	1,352,886	1,299,889
固定負債合計	12,449,294	12,835,627
負債合計	20,143,484	19,948,808
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,948,088	3,948,088
資本剰余金	2,401,700	2,401,700
利益剰余金	8,834,044	8,315,131
自己株式	△23,257	△23,298
株主資本合計	15,160,574	14,641,621
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△17	△26
土地再評価差額金	△1,621,503	△1,621,503
退職給付に係る調整累計額	△13,683	△13,056
その他の包括利益累計額合計	△1,635,204	△1,634,586
非支配株主持分	1,568,030	1,582,546
純資産合計	15,093,400	14,589,581
負債純資産合計	35,236,885	34,538,389

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	6,239,825	5,070,207
売上原価	2,354,328	2,009,599
売上総利益	3,885,497	3,060,608
販売費及び一般管理費	3,202,729	3,039,727
営業利益	682,767	20,880
営業外収益		
受取利息	0	7
受取賃貸料	2,158	4,833
その他	10,201	13,332
営業外収益合計	12,359	18,173
営業外費用		
支払利息	19,940	29,788
支払手数料	19,127	17,416
その他	1,576	5,092
営業外費用合計	40,643	52,297
経常利益又は経常損失(△)	654,483	△13,243
特別損失		
固定資産除却損	2,144	801
従業員特別補償引当金繰入額	—	26,000
その他	—	1,022
特別損失合計	2,144	27,824
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	652,339	△41,067
法人税、住民税及び事業税	83,023	65,937
法人税等調整額	199,734	8,661
法人税等合計	282,758	74,599
四半期純利益又は四半期純損失(△)	369,581	△115,667
非支配株主に帰属する四半期純利益	38,697	14,437
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	330,883	△130,104

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	369,581	△115,667
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8	△8
退職給付に係る調整額	482	627
その他の包括利益合計	490	618
四半期包括利益	370,072	△115,048
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	331,374	△129,486
非支配株主に係る四半期包括利益	38,697	14,437

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(表示方法の変更)

(四半期連結損益計算書関係)

当第1四半期連結累計期間において、「営業外収益」の「その他」に含めて表示しておりました「受取賃貸料」は、営業外収益総額の100分の20を超えたため、独立掲記しております。

この表示方法の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書の組替えを行っております。

この結果、前第1四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書において「営業外収益」の「その他」に表示していた12,359千円は、「受取賃貸料」2,158千円、「その他」10,201千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日 至2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント							調整額 (注①)	四半期連結 損益計算書 計上額
	ホテル 運営事業	ゴルフ 運営事業	CCRC事業	福利厚生 事業	再生 エネルギー 事業	不動産関連 事業	計		
売上高									
(1) 外部顧客への 売上高	2,024,544	1,535,411	752,113	322,070	1,509,597	96,088	6,239,825	—	6,239,825
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	2,024,544	1,535,411	752,113	322,070	1,509,597	96,088	6,239,825	—	6,239,825
セグメント利益 又は損失(△)	299,407	201,594	44,786	△117,562	616,076	△7,554	1,036,747	△353,979	682,767

(注) ①. セグメント利益又は損失(△)の調整額△353,979千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

②. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント							調整額 (注①)	四半期連結 損益計算書 計上額
	ホテル 運営事業	ゴルフ 運営事業	CCRC事業	福利厚生 事業	再生 エネルギー 事業	不動産関連 事業	計		
売上高									
(1) 外部顧客への 売上高	2,695,065	1,369,094	669,558	326,355	1,808	8,324	5,070,207	—	5,070,207
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	2,695,065	1,369,094	669,558	326,355	1,808	8,324	5,070,207	—	5,070,207
セグメント利益 又は損失(△)	357,231	102,586	△2,884	△94,415	△11,840	△26,366	324,309	△303,429	20,880

(注) ①. セグメント利益又は損失(△)の調整額△303,429千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

②. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。